

第 49 回 朝来市国民健康保険運営協議会 会議次第

日 時 令和 8 年 2 月 3 日 (火) 午後 1 時 30 分～

場 所 朝来市役所(本庁舎) 4 階 402・403 会議室

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 会議の成立確認
- 4 会議録署名委員の指名
- 5 諮 問  
諮問第 1 号 朝来市国民健康保険税の適正賦課について
- 6 報 告  
報告第 2 号 令和 7 年度朝来市国民健康保険特別会計決算見込について  
報告第 3 号 国民健康保険財政調整基金の活用について
- 7 審議事項  
議案第 2 号 令和 8 年度朝来市国民健康保険税の適正賦課について
- 8 その他
- 9 閉 会

諮問第1号

令和8年2月3日

朝来市国民健康保険運営協議会  
会長 北垣利晃 様

朝来市長 藤岡 勇

朝来市国民健康保険税の適正賦課について

朝来市国民健康保険税の適正賦課について次のとおり諮問します。

記

- ・ 令和8年度朝来市国民健康保険税の適正賦課について

**【要旨】**

国民健康保険税医療給付費分、後期高齢者支援金分、介護納付金分の一人当たり賦課額及び、新設の子ども・子育て支援納付金分の一人当たり賦課額を別紙1のとおりとするものです。

## 別紙 1

## 令和 8 年度朝来市国民健康保険税一人当たり賦課額（案）

	一人当たり賦課額			基金繰入額
	令和 8 年度	令和 7 年度	増減	
医療給付費分	60,800 円	59,900 円	900 円	34,100,000 円
後期高齢者支援金分	25,000 円	24,300 円	700 円	22,200,000 円
介護納付金分	28,700 円	28,200 円	500 円	5,000,000 円
子ども・子育て 支援納付金分	2,900 円	0 円	2,900 円	0 円
合計	117,400 円	112,400 円	5,000 円	61,300,000 円

報告第2号

令和7年度朝来市国民健康保険特別会計決算見込について

令和7年度朝来市国民健康保険特別会計決算見込について報告します。

令和8年2月3日

朝来市長 藤岡 勇

(内容)

別紙「令和7年度朝来市国民健康保険特別会計決算見込書」のとおり。

報告第3号

国民健康保険財政調整基金の活用について

国民健康保険財政調整基金の活用について報告します。

令和8年2月3日

朝来市長 藤岡 勇

(内容)

別紙「国民健康保険財政調整基金の活用状況報告」のとおり。

令和7年度に無償化したがん検診の受診状況について

検診項目	自己負担額	R6年度	R7年度	差	R7基金繰出予定額	対象年齢
胃がん検診	1,500円	521人	555人	34人	832,500円	35歳以上
肺がん検診	300円	1,417人	1,477人	60人	443,100円	20歳以上
大腸がん検診	500円	1,332人	1,379人	47人	689,500円	35歳以上
乳がん検診	1,600円	256人	303人	47人	484,800円	40歳以上の女性(2年に1回)
子宮頸がん検診	1,500円	261人	224人	-37人	336,000円	20歳以上の女性(2年に1回)
合計	—	3,787人	3,938人	—	2,785,900円	

- ・どの検診でも受診者が増えている。
- ・子宮頸がん検診については2年に1回の受診であること、受診者は20～30代の若い世代であることもあり、若い被保険者が少なくなってきたことも減少の原因である可能性がある。
- ・申し込み時にがん検診無料のチラシを入れていたが、受診当日受付時に無料と知る方が多かった。
- ・健診当日に無料であることを知り、受診する方もあった。
- ・無料であるなら来年度も継続して受診したいという意見も多かった。

無償化の効果と今後の事業について

上記の状況から財政調整基金を繰り出したがん検診の無償化は健診受診の促進にもつながっているといえる。

検診を受診することは被保険者の健康を守ることにつながることでもあり、好ましいことである。

来年度以降も引き続き事業を行いつつ、事業効果については毎年度調査分析を行うこととする。

また、より多くの被保険者の健康増進に寄与する新たな保険事業についても検討していくこととする。

## 議案第 2 号

### 令和 8 年度朝来市国民健康保険税の適正賦課について

医療給付費分、後期高齢者支援金分、介護納付金分及び、子ども・子育て支援納付金分の一人当たり賦課額を、それぞれ 60,800 円、25,000 円、28,700 円、2,900 円とすることについて、市長から諮問があったので、これを審議し答申するものとする。

令和 8 年 2 月 3 日提出

朝来市国民健康保険運営協議会  
会長 北垣 利晃

#### 【提案理由】

医療給付費分、後期高齢者支援金分及び介護納付金分の一人当たり賦課額を、前年度からそれぞれ 900 円、700 円、500 円引き上げ 60,800 円、25,000 円、28,700 円とし、新設の子ども・子育て支援納付金分を 2,900 円とするものです。